

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
幼児教育研究会Ⅳ	2年	後期	演習	1単位	大窪 智美
<p>○ 授業の到達目標及びテーマ</p> <ol style="list-style-type: none"> 健康づくりに役立つ栽培や調理、制作を経験し、保育に取り入れることができる。 自然環境における身体活動の大切さを実感し、保育に生かすことができる。 健康に関する意識の向上につながる保育活動を実践できるようになる。 					
<p>○ 授業の概要</p> <p>作物の栽培や調理、自然環境における身体活動を、子どもたちの健康にどのように生かしていくのか研究・実践し考察をする。</p>					
<p>○ 授業計画</p> <p>第1回：栄養バランスを考えた献立の検討</p> <p>【事前学修】栄養バランスが整った献立を考える。</p> <p>【事後学修】メンバーの提案を記録し、今後の保育の参考にする。</p> <p>第2回：栄養バランスを考えた献立の調理実習</p> <p>【事前学修】必要物品を準備し調理の過程を確認しておく。</p> <p>【事後学修】保育現場で実践するにあたっての配慮について考察する。</p> <p>第3回：こどもフェスティバルにおける活動内容の検討</p> <p>【事前学修】活動内容を検討する。</p> <p>【事後学修】決定した活動内容に対する必要物品を確認し準備を進める。</p> <p>第4回：こどもフェスティバル準備①</p> <p>【事前学修】必要物品を準備し、今回の授業における目標を明確にしておく。</p> <p>【事後学修】変更点と次回授業の必要物品を確認する。</p> <p>第5回：こどもフェスティバル準備②</p> <p>【事前学修】必要物品を準備し、今回の授業における目標を明確にしておく。</p> <p>【事後学修】変更点と次回授業の必要物品を確認する。</p> <p>第6回：こどもフェスティバル準備③</p> <p>【事前学修】必要物品を準備し、今回の授業における目標を明確にしておく。</p> <p>【事後学修】準備物の変更や追加はないか検討する。</p> <p>第7回：さつまいもの収穫</p> <p>【事前学修】収穫の方法を調べる。</p>					

【事後学修】長期保存できるような保存方法を確認し適切な対処をする。

第8回：こどもフェスティバルの環境構成とリハーサル

【事前学修】参加する子どもの人数や年齢を確認し実施内容の変更はないか検討する。

【事後学修】リハーサルを踏まえて改善点を検討し本番に備える。

第9回：こどもフェスティバルにおける実践

【事前学修】円滑な活動ができるように物品等を準備し、活動の実施要領を確認する。

【事後学修】活動の感想や反省点をまとめる。

第10回：こどもフェスティバルの振り返り

【事前学修】反省点に対する改善策について考察する。

【事後学修】メンバーの感想や提案された改善策についてまとめ、今後の保育の参考にする。

第11回：身体活動を目的とした屋外での活動

【事前学修】活動を予定している屋外施設での活動内容を検討する。

【事後学修】活動場所や活動内容について振り返り、改善点について考察する。

第12回：作物の植え付け

【事前学修】植え付けに必要な物品を準備する。

【事後学修】植え付け後の管理方法をまとめる。与えられた役割を日々果たす。

第13回：研究抄録の作成

【事前学修】研究抄録の構成を確認する。

【事後学修】抄録に掲載する内容について十分な検討を重ね完成させる。

第14回：栽培中の作物の活用に関する検討

【事前学修】収穫予定の作物の活用方法について検討する。

【事後学修】メンバーの提案を記録し、今後の保育の参考にする。

第15回：研究会の振り返りとまとめ

【事前学修】1年間の活動の振り返りをまとめる。

【事後学修】1年間の学びをもとに今後の保育に活用できる内容を考察する。

○ テキスト

随時資料配布

○ 参考書・参考資料等

「イチバン親切な野菜づくりの教科書」松井孝編集、新星出版社

○ 学生に対する評価

受講態度 30%

行事への取り組み 40%

研究抄録作成への取り組み 30%